

# 03 水素エネルギー関連

## 環境にやさしい燃料電池自動車等の導入に対して補助します

### ZEV導入促進事業(燃料電池自動車)

対象:燃料電池自動車(FCV)  
内容:110万円 ※環境省の補助金併用 135万円  
事業年度:令和4年度まで

都市エネ促進チーム  
☎03-5990-5068



### ZEV導入促進事業(燃料電池自動車用外部給電器)

対象:燃料電池自動車(FCV)外部給電器  
内容:対象経費の1/2(上限40万円)  
事業年度:令和4年度まで



都市エネ促進チーム  
☎03-5990-5159

### カーシェア等ZEV化促進事業(燃料電池自動車)

対象:カーシェアリング事業またはレンタカー事業用の燃料電池自動車(FCV)  
内容:200万円  
事業年度:令和4年度まで

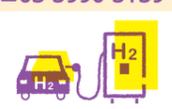


## 水素ステーションの整備を支援します

### 燃料電池自動車用水素供給設備整備事業

対象:水素ステーション整備費  
内容:新規整備費、燃料電池バスの受入のための増設・改修費、障壁の設置費、キャノピーの設置費、既存設備等の撤去・移設費、土地の造成費、水素供給設備の設置に伴う損失経費  
事業年度:令和7年度まで

都市エネ促進チーム  
☎03-5990-5159



## 家庭用燃料電池(エネファーム)の設置を補助します

### 水素を活用したスマートエネルギーエリア形成推進事業(家庭部門)

対象:家庭用燃料電池(エネファーム)  
PEFC 固体高分子形燃料電池を活用する家庭用燃料電池  
SOFC 固体酸化物形燃料電池を活用する家庭用燃料電池  
内容:機器費の1/5 PEFC [上限] 7万円(戸建)、12万円(集合)  
SOFC(700W) [上限] 10万円(戸建)、15万円(集合)  
SOFC(400W) [上限] 7万円(戸建)、12万円(集合)  
※対象機器の市場価格等に応じ、年度ごとに見直す場合あり  
事業年度:PEFC 令和3年度まで、SOFC 令和5年度まで

スマートエネルギー都市推進担当  
☎03-5990-5086

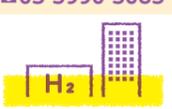


## 業務・産業用燃料電池の導入を支援します

### 水素を活用したスマートエネルギーエリア形成推進事業(業務・産業部門)(令和3年度以降の申請)

対象:都内の事業所等に新たに設置する業務・産業用燃料電池  
内容:対象経費(設計費、設備費、工事費、諸経費)の2/3以内  
[上限] 3億3,300万円/台(5kW超)、1,300万円/台(1.5kW超~5kW以下)  
事業年度:令和7年度まで

事業支援チーム  
☎03-5990-5085



## 再生可能エネルギー由来の水素活用設備の導入を支援します

### 再エネ由来水素の本格活用を見据えた設備等導入促進事業

対象:①再生可能エネルギー由来水素活用設備 ②純水素型燃料電池  
内容:設計費、設備費、工事費、諸経費  
①対象経費の1/2から国等の補助金を差し引いた額  
[上限] 3億7,000万円(5Nm<sup>3</sup>/時間超)、1億円(5Nm<sup>3</sup>/時間以下)  
②対象経費の2/3から国等の補助金を差し引いた額  
[上限] 8,700万円/台(3.5kW超)、1,600万円(3.5kW以下)  
事業年度:令和7年度まで

事業支援チーム  
☎03-5990-5089



クール・ネット東京

各事業についての問い合わせは担当窓口へお電話ください。  
受付時間 平日 9:00 ~ 17:00(12:00 ~ 13:00を除く)

東京都地球温暖化防止活動推進センター(愛称:クール・ネット東京)

〒163-0810 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル10階

TEL:03-5990-5061(代表) <https://www.tokyo-co2down.jp/>

公益財団法人 東京都環境公社  
Tokyo Environmental Public Service Corporation

2022.1



クール・ネット東京

# 助成金ガイド

2022年1月



東京都地球温暖化防止活動推進センター

## 01 事業所向け

中小規模事業所の  
環境経営を  
支援します



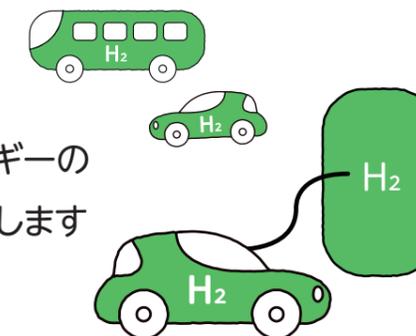
## 02 個人・家庭向け

ご家庭の低炭素な  
ライフスタイルを  
支援します



## 03 水素エネルギー関連

水素エネルギーの  
普及を支援します



# 01 事業所向け

## 環境性能の高いタクシー等の導入に対して補助します

### 次世代タクシーの導入促進事業

対象:①電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド自動車(PHV)のタクシー  
②環境性能の高いユニバーサルデザイン(UD)タクシー  
内容:①車両本体価格のEV1/4～1/2、PHV1/5～2/5(上限160万円) ②上限100万円 ※国の補助金併用 40万円  
事業年度:令和3年度まで

都市エネ促進チーム  
☎03-5990-5068



## 環境にやさしいEVバスの導入に対して補助します

### EVバス導入促進事業

対象:EVバス  
内容:対象経費の1/3(上限1,660万円)  
事業年度:令和4年度まで

都市エネ促進チーム  
☎03-5990-5068



## コージェネレーションシステムを活用したエネルギーの面的利用に係る経費を補助します

### スマートエネルギーネットワーク構築事業

対象:コージェネレーションシステム・熱電融通インフラ ※CGS単体での申請は助成対象外  
内容:[コージェネレーションシステム] 再エネ開発あり 対象経費の1/2以内(上限4億円)  
再エネ開発なし 対象経費の1/3以内(上限3億円)  
[熱電融通インフラ] 再エネ開発あり 対象経費の1/2以内(上限1億円)  
再エネ開発なし 対象経費の1/3以内(上限0.8億円)

事業支援チーム  
☎03-5990-5085



事業年度:令和6年度まで

## 都外に設置した再エネ設備から都内に電力調達する需要家を支援します

### 再エネ設備の新規導入につながる電力調達構築事業

対象:太陽光発電等再エネ設備及びバイオマス発電設備と併せて導入する燃料製造設備  
内容:民間企業等 対象経費の1/2以内(上限2億円)  
事業年度:令和5年度まで

創エネ支援チーム  
☎03-5990-5067



## 地産地消型の再エネ発電・熱利用等の導入を支援します

### 地産地消型再エネ増強プロジェクト

対象:[再エネ発電等設備] 太陽光発電、発電設備と併せて導入する蓄電池等  
[再エネ熱利用設備] 太陽熱利用・地中熱利用・バイオマス熱利用等  
内容:中小企業等 対象経費の2/3以内(上限1億円)、その他 対象経費の1/2以内(上限7,500万円)  
事業年度:令和5年度まで

創エネ支援チーム  
☎03-5990-5067



## 高効率な換気設備と空調設備の導入を支援します

### 中小規模事業所向け省エネ型換気・空調設備導入支援事業

対象:[換気設備の更新・増設・新設] 高効率換気設備、熱交換型換気設備、換気・空調一体型設備  
[高効率空調設備の更新] 電気式パッケージ形空調機、ガスヒートポンプ式空調機、中央熱源式空調機、ルームエアコン  
内容:対象経費(設計費、設備費、工事費、処分費)の2/3(上限1,000万円)  
事業年度:令和3年度まで

事業支援チーム  
☎03-5990-5089



## 環境にやさしい車・バイクの導入に対して補助します

### ZEV導入促進事業(電気自動車・プラグインハイブリッド等)

対象:電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド(PHV)、外部給電器  
内容:EV 37.5万円、PHV 30万円 ※環境省の補助金併用 EV 50万円、PHV 40万円  
外部給電器 本体価格の1/2(上限40万円)  
事業年度:令和4年度まで

都市エネ促進チーム  
☎03-5990-5068



### ZEV導入促進事業(電動バイク)

対象:電動バイク、電動ミニカー  
内容:車種により最大18万円または48万円  
事業年度:令和4年度まで

都市エネ促進チーム  
☎03-5990-5159



### カーシェア等ZEV化促進事業(電気自動車・プラグインハイブリッド)

対象:カーシェアリング事業またはレンタカー事業用の電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド(PHV)  
内容:EV 60万円、PHV 60万円  
事業年度:令和4年度まで

都市エネ促進チーム  
☎03-5990-5159



## 電気自動車用充電設備の導入を補助します

### 充電設備導入促進事業(事務所・工場等及び商業施設・宿泊施設等)

対象:事務所・商業施設等に設置する充電設備  
内容:[設備購入費] 購入価格から国の補助金を差し引いた額(機種により上限あり)  
[設置工事費] 急速充電設備 定額(上限309万円、細かい条件あり)  
普通充電設備等 定額(上限81万円、細かい条件あり)  
[運営費] 商業・宿泊施設等に設置する急速充電設備の運営に係る経費(上限40万円/年、3回まで)  
同設備の電気料金に係る経費(上限60万円/年、3回まで、令和3年度申請受付分から)  
事業年度:令和4年度まで(運営費は令和7年度まで)

都市エネ促進チーム  
☎03-5990-5159



# 02 個人・家庭向け

## 省エネ性能の高い新築住宅の建設を補助します

### 東京ゼロエミ住宅導入促進事業

対象:[東京ゼロエミ住宅]の認証を受けた新築住宅(床面積の合計が2,000㎡未満)  
内容:戸建住宅 50万円/戸、集合住宅 20万円/戸  
※太陽光発電設備を設置した場合は10万円/kW(上限100万円)を追加  
事業年度:令和3年度まで

創エネ支援チーム  
☎03-5990-5066



## 太陽光発電の自家消費に活用できる蓄電池の導入を補助します

### 自家消費プラン

対象:蓄電池システム  
内容:機器費の1/2(上限7万円/kWhもしくは42万円/戸のいずれか小さい額)  
※対象機器の市場価格等に応じ、年度ごとに見直す場合もあり  
事業年度:令和4年度まで

自家消費プランヘルプデスク  
☎03-6279-4615



## 既存住宅の高断熱窓・高断熱ドア、熱利用機器の導入を補助します

### 家庭における熱の有効利用促進事業(高断熱窓・ドア)

対象:高断熱窓、高断熱ドアの導入に要する材料費、工事費  
内容:申請受付日が令和3年12月31日まで 対象経費の1/6(高断熱窓 上限50万円、高断熱ドア 上限8万円)  
申請受付日が令和4年1月1日以降 対象経費の1/3(高断熱窓 上限100万円、高断熱ドア 上限16万円)  
事業年度:令和3年度まで

創エネ支援チーム  
☎03-5990-5066



### 家庭における熱の有効利用促進事業(熱利用機器)

対象:太陽熱利用システム、地中熱利用システムの導入に要する機器費、工事費  
内容:対象経費の1/2 太陽熱利用システム 上限8万円/㎡もしくは45万円/戸のいずれか小さい額  
地中熱利用システム 上限150万円/台  
事業年度:令和3年度まで

スマートエネルギー都市推進担当  
☎03-5990-5086



## 環境にやさしい車・バイクの導入に対して補助します

### ZEV導入促進事業(電気自動車・プラグインハイブリッド等)

対象:電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド(PHV)、外部給電器、ビークル・トゥ・ホーム(V2H)  
内容:EV 45万円、PHV 45万円 ※環境省の補助金併用 EV 60万円、PHV 60万円  
外部給電器 本体価格の1/2(上限40万円)、V2H 本体価格の1/2(上限30万円)  
事業年度:令和4年度まで

都市エネ促進チーム  
☎03-5990-5068



### ZEV導入促進事業(電動バイク)

対象:電動バイク、電動ミニカー  
内容:車種により最大18万円または48万円  
事業年度:令和4年度まで



## 電気自動車用充電設備の導入を補助します

### 充電設備導入促進事業(集合住宅)

対象:集合住宅に設置する充電設備  
内容:[設備購入費] 購入価格から国の補助金を差し引いた額(機種により上限あり)  
[設置工事費] 急速充電設備 定額(上限309万円、細かい条件あり)  
普通充電設備等 定額(上限81万円、細かい条件あり)  
事業年度:令和4年度まで

都市エネ促進チーム  
☎03-5990-5159



## 初期費用ゼロでの太陽光発電の導入を支援します

### 住宅用太陽光発電初期費用ゼロ促進事業

対象:住宅所有者の初期費用ゼロで太陽光発電システムを設置する事業プラン(リース、電力販売、屋根借り等)  
内容:太陽光発電出力1kWあたり10万円 ※サービス利用料の低減等を通じ、住宅所有者に全額還元  
事業年度:令和3年度まで

創エネ支援チーム  
☎03-5990-5066



## 省エネ対策サポート事業者が、中小企業の省エネを支援します

### 地域の多様な主体と連携した中小規模事業所省エネ支援事業

対象:省エネコンサルティングに基づき実施する運用改善の取組に係る経費  
内容:対象経費の1/2(上限50万円)  
事業年度:令和3年度まで

事業支援チーム  
☎03-5990-5089

